

高所作業車の導入メリット

工事時間

従来の足場工法から高所作業車の作業に変えることにより、①足場の組み立て、バラシ時間の削減②資材類の上げ降ろし工数の低減③足場移動の簡略化、が図れますので工事時間を大幅に短縮することが可能となります。

人工数

当然のことながら、足場の組み立て、バラシの人工が必要となります。また、高所作業車は、バケット内に最大で1,000kgf(TV-121、TZ-130)まで積載することができますので、資材上げ降ろしのための人工数の低減、複数の作業者を乗せての同時作業による効率化など、総合的に合理化することができます。

機材費用

単純に考えますと、足場機材費と高所作業車の使用費用の比較となり、足場機材費の方が安く経費の面でメリットがあるように感じられますが、機材費用より高い人工費用を加算して総合的に積算しますと、高所作業車使用時の優位性が判断できます。

SK-120



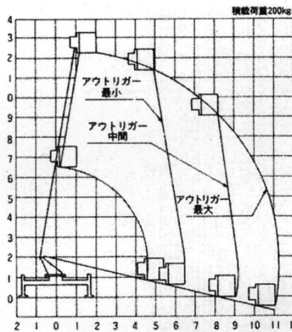
2.0トンの小型シャシーの機動力とクラス最大の作業半径で、効率作業を実現するフルブーム対応の高性能高所作業車。

最大地上高:12.5m
最大作業半径:11.4m
バケット積載荷重:200kgf
架装シャシー:2.0トンクラス

主な製品特長

- 狭い路地へ進入可能な2.0トン車で、最大作業半径11.4mを実現。
- 動作の滑らかな電動モータ式広角度バケット首振り装置(左右各100度)。
- ジャッキインターロック装置、ブームインターロック装置を搭載。

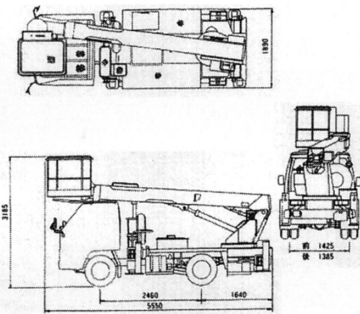
●作業範囲図



①アウトリガー
最小: 1590~2600mm
中間: 2600~3300mm
最大: 3300~3350mm

②前50度、後60度における作業範囲図は、アウトリガー最大と同じです。

●車両寸法図

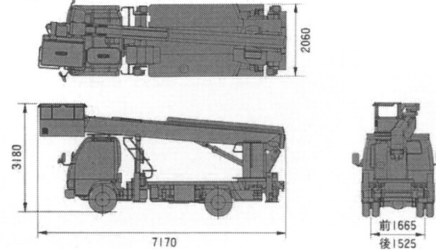


スカイマスター SK-210

- 最大地上高 21.2m
- 最大作業半径 13.7m
- バケット最大積載荷重(搭乗人員) 200kg(2名)



SK-210



主要諸元	SK-260	SK-210
●架装型式・名称		
型式	SK-260	SK-210
名称	高所作業車	高所作業車
●バケット		
最大積載量(搭乗人員)	200(2名)	200(2名)
最大地上高	25.8	21.2
最大作業半径	14.9(100kg積載時)	13.7(100kg積載時)
内幅(柱幅×奥行×高さ)	1.2×0.7×0.9	1.2×0.7×0.9
首振り角度	左90-右90	左90-右90
●ブーム		
型式	4段同時伸縮方式	4段同時伸縮方式
ブーム長さ	7.81~24.67	6.61~20.17
伸縮ストローク	16.86	13.56
起伏角度	-12~80	-12~80
起伏速度	*/s -12~80/60(上・下) (ポンプ800rpm)	-12~80/55(上・下) (ポンプ750rpm)
伸縮速度	m/s 16.86/60(伸・縮) (ポンプ800rpm)	13.56/50(伸・縮) (ポンプ750rpm)
●旋回装置		
旋回角度	度 360(全旋回)	360(全旋回)
旋回速度	rpm 1(ポンプ800rpm)	1(ポンプ750rpm)
●アウトリガー		
張出幅	mm 1,990-4,240	1,800-3,940
アウトリガーストローク	mm 1,125	1,070
ジャッキストローク	mm 490	490
●安全装置		
油圧系安全装置(油圧安全弁)	ジャッキ伸縮安全装置	ブーム起伏安全装置
ブーム伸縮安全装置	バケット平衡安全装置	アウトリガー張幅検知式過負荷防止装置(AMCS)
キャビン・ブーム干渉防止装置	起伏速度規制装置	旋回速度規制装置
積載荷重表示装置	ブームインターロック装置	ジャッキインターロック装置
停止スイッチ	フットスイッチ	安全帯用ロープ掛け
非乗用ポンプ	手摺りガード	レーンガード
●その他装置		
ブーム自動車格納装置	水平・垂直移動制御装置	ネットアクセス
●標準付属品		
タイヤ輪止め ジャッキベース		
●特別仕様		
100kg吊り電動ウィンチ 下部比例操作装置 アウトリガー点滅灯		
100V電源取出口 上部作業灯 鋼板製バケット		
●車両諸元		
架装シャシー	トランス	4.5 3.5